

平成28年 1月 16日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 群馬県立桐生高等学校 教諭 諏訪 賢一(SSH海外研修担当)
2. 講師氏名: Robert A. NAWROCKI 博士(東京大学大学院工学系研究科)
3. 同行者氏名: Jin Hanbit さん(東京大学大学院工学系研究科修士2年)
4. 実施日時: 平成 28年 1 月 9 日 (土) 13:00 ~ 14:30
5. 参加生徒: 1年生 14人、 2年生 12人、 (合計 26人)
備考: (例: 普通科・理数科の「SSH海外研修」に参加する生徒)
6. 講演題目: (英文) Organic electronics artificial e-skin for human, prosthetic, and robotic applications
7. 講演概要:
講師が開発している有機ELは、非常に薄い膜上に電気回路を印刷することができる。これを、ヒトの皮膚に貼り付けて、体内の神経回路と相互作用させることにより、義手や義足の動作をコントロールすることができる。また、ロボットアームの動作をコントロールすることも可能になる。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 講演後 20 分程度
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師から講義概要・事前質問を受領し、生徒に配布して事前学習を指導した。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: